横田基地 キング牧師の功績を称える集い

Yokota honors Dr. Martin Luther King Jr.

January 20, 2016

Original text by Staff Sgt. Michael Smith
374th Airlift Wing Public Affairs

1月第3月曜日の米祝日「キング牧師の誕生日」を前に、横田基地で14日、キング牧師の功績を称える昼食会が行われた。この集いは、横田基地で毎年行われている。

マーティン・ルーサー・キング・ジュニア（Martin Luther King, Jr., 1929年1月15日～1968年4月4日）は、米国のプロテスタントバプテスト派の牧師として“キング牧師”の名で知られ、人種の法的平等を目指したアフリカ系アメリカ人の公民権運動を推進した。“I have a dream”（私には夢がある）で始まる有名な演説を残したことでも知られる。

1

（写真1）昼食会の会場には、横田中学校の生徒たちが作成したキング牧師についての資料が展示された。

（写真2）昼食会のステージでは、太平洋空軍音楽隊が生演奏を行った。

そのほか、ゲストスピーカーとして、横田ジョン・K・メンデル小学校の教師キタラ・ジョーダン博士が講演を行い、キング牧師の偉業によって進展した市民権の歴史と将来の展望について語った。

2

（写真３）横田基地司令官ダグラス・デラマター大佐の長男メイソンさんが、キング牧師を称える昼食会の中でスピーチを述べた。

横田中学校で「キング牧師スピーチ・ライティング・コンテスト」が行われ、賞を受賞した生徒たちがそのスピーチを発表した。

3